

2018年1月予定

せせらぎ鍵当番:2年 木練当番:4年

月日	曜日	カテゴリ	時間	場所	内容	備考
1月3日	水	全カテゴリ	9:00	せせらぎG	初蹴り 親子戦・OB戦	OB戦: 昼頃から予定しています
1月6日	土	全カテゴリ	13:00	せせらぎG	通常練習	
1月7日	日	U-11		せせらぎG	新人戦南ブロック予選L	対伏虎、宮北、和歌浦・砂山
		その他	9:00	せせらぎG	通常練習	
1月8日	月	U-12		せせらぎG	南北Aリーグ戦	対楠見、四ヶ郷
		その他	9:00	せせらぎG	通常練習	
1月13日	土	U-11		泉佐野	銀杏フェスタ U-12 予選L	U-12+U-11(新人戦メンバー)
		その他	13:00	せせらぎG	通常練習	
1月14日	日	U-12		泉佐野	銀杏フェスタ U-12 決勝T	6年生
		U-11		未定	新人戦南ブロック予選決勝T	
		U-10		泉佐野	銀杏フェスタ U-10	3年生
		U-8	9:00	せせらぎG	練習試合	
1月20日	土	U-12		鳴滝G	南北Aリーグ戦	対伏虎、河北
		その他	13:00	せせらぎG	通常練習	
1月21日	日	全カテゴリ	9:00	せせらぎG	練習試合	U-12/U10/U-8
1月27日	土	U-12		淡路島	水沼杯U-12	6年生泊り(TV解説水沼さん同席)
		U-11		せせらぎG	浜宮カップU-12予選L	
		その他		せせらぎG	通常練習	
1月28日	日	U-12		淡路島	水沼杯U-12	
		U-11		せせらぎG	浜宮カップU-12決勝T	
		U-10		せせらぎG	浜宮カップU-10	
		その他		せせらぎG	通常練習	

連絡

【2018年2月以降の主な予定】

- ・ 02月03日・04日 阪南市卒業記念大会 U-12 6年生中心で参加します。
- ・ 02月04日 八幡台カップ U-12(1DAY) 新人戦メンバーで参加します。
- ・ 02月10日・11日 新人戦和歌山県大会 U-11
- ・ 02月17日・18日 関西ジュニアサッカー大会 U-10 (奈良ボスコヴィラ) ⇒U-9で参加します。
- ・ 02月18日 JA全農連チビリン和歌山県大会 U-11
- ・ 02月24日/25日 葛城富麻お別れ大会 U-12(新庄グラウンド:天然芝)
- ・ 02月24日/25日 Kカップ U-11(上牧まきのは)
- ・ 03月03日・04日 Aリーグ決勝和歌山県大会 U-12

お願い

【代表監督より皆さんへ】

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、初めて4年生が県大会優勝をしました。今年は、5年生・6年生の優勝を目指します。

また、次のステージにチームを押し上げていける1年にしたいと思います。

皆さんの期待に応えていけるようにチーム全員で力をあわせてすすめていきたいと思っています。

◆新年度のチーム指導方針(チーム全員の共通認識を求めます)

何事にも苦しい時に逃げない力、リバウンドメンタリティーをあげていきます。

選手には、自分で「判断」「決断」「実行」「責任をとれる選手」になってもらうべく指導していきます。

指導者や人の話をよく聴ける「傾聴力」をつけてもらいます。

自分の考えをまわりの人に認めてもらうように「主張力」をあげていけるように導いていきます。

技術面では、全カテゴリで「奪う」をテーマに「失敗を恐れない」「失敗の後の対応に対して指導」していきます。

基本からひとつひとつ積み上げていく1年にしたいと思います。

保護者の皆さん、「人へのリスペクト」思いやりを家庭でも教えてあげて下さい。うまくなくても続けていけば必ずうまくなっていきます。一喜一憂しないように願います。

指導者の皆さん、もういちど初心にかえり一人の指導者で試合・練習・大会など完遂できるようにひとりひとりのレベルを上げていければと思います。私も全てを完遂して少しでも選手のサポートできるようにしていきます。

全員でボールを「奪い」「超高速カウンター」、状況に応じて運攻・ポゼッションなど「自由なストリート戦術」でセレソンのサッカースタイルを確立していきます。

【三位一体についての理解をお願いします】

指導者・・・たえず勉強を怠らずどうすれば個人・チームの改善ができるのか考え、実践し実績を積み上げ環境をよくする。

選手・・・いつも前向きに練習に取り組み判断・決断し反省を素直にできる。勇敢な選手へ努力を惜しまない

保護者・・・たえず選手・チームのサポートを積極的におこない、選手がのびのび成長できる環境をつくっていく。

後援会・・・指導者・保護者などチーム(選手)を直接サポートする方たちの後方支援をおこなう。チームサポーターである

※今、チーム(選手)の環境をよくする為、本当の意味で三位一体の力の結集が必要です。何をすればいいのか！

何をしたらいいのか！全員が積極的に関心を持ち参加することで壁を乗り越える事ができると思います。